



第2回 親子で体験!

じてんしゃスクール

OSC N

2015年 5月10日(日)

in 尾張旭市民プール



☆ 「第2回 親子で体験! じてんしゃスクール」レポート ☆

会場 / 尾張旭市 市民プール

今日は五月晴れ! 会場にはサツキの花がきれいに咲いています。

4月のスクールは、雨で延期となり、みなさんお待たせしました。今回は、市役所の市民活動課による、「反射材体験コーナー」とのコラボレーション。なんと車の荷室を暗くし、光を発するスペシャルなゴーグルで反射材の効果を体感! 暗やみの中でも反射材が光って、よく見えるんだね! 自転車や持ち物に反射材を貼って、夕方や夜暗い時でも、自分の存在を周りに知らせよう!

守山署のおまわりさんのお話にもあったように、止まれの場所で、しっかり止まり・安全確認をしっかりすることが、命を守る上で、とても大切なことでした。

一本橋やスラロームなど、操縦トレーニングにも、真剣に取り組むみなさんの姿は、とても輝いて見えました。保護者の方からは、『子どもたちが一生懸命に取り組む姿にふれ、こちらも元気をもらいました。わが子も楽しく学び、また参加したいと、言っています。』という声も。今日の親子での共通体験を、ご家庭での交通教育のきっかけにさせていただけると嬉しいです。

2015年 5月 OSCN 事務局



☆ OSCNとは・・・

私たちOSC Nは、尾張旭市を中心に、自転車の有効な利用方法や子どもや大人への安全講習会等をおこなう市民活動です。OSC Nとは、Qwariasahi Safety Cyclists Network 尾張旭・セーフティー・サイクリスト・ネットワークの略称です。自転車の利用者に、操縦技術面や交通知識面を含めた効果的な安全指導やマナーの徹底の機会を、児童・生徒や大人の方々に向けて、提供しています。

OSC N 事務局 (代表: 片山) 0561-52-3134 katayama@ams.odn.ne.jp

☆ このスクールは、公益信託 愛・地球博開催地域社会貢献活動基金 (あいちモリコロ基金) の助成により実施されています ☆

この基金は、2005年日本国際博覧会(愛・地球博)の収益金の一部を原資としています。愛知・岐阜・三重・静岡・長野の各県における市民の自発的な社会貢献活動を幅広く支援し、愛・地球博の理念を継承発展させていくことを目的とした基金です。





↑セーフティーサーキット。
バランスシーソーを上手にクリア！道路で安全
に走るためには技術も大切。たくさんのお家の
方が声がけをしてくれました！



↑まっすぐ走り、しっかり止まる。
みんな視線が前を向いています。とても上手！



バランストレーニングの
一本橋・スラローム・シー
ソー。お父さんも上手にバ
ランスをとっています！
安全に道を走るためにと
ても大切な練習だね。



←ライト付きのスペ
シャルゴーグルで反
射材体験！
反射材って、よく光
るね。自転車や持ち
物に貼り、自分の存
在を知らせよう！



「歩く人が1番、自転車は2番！」
「反射材で、自分の存在を知らせよう！」
まわりをよく見て、安全に走ろう！

